

# 農 研 速 報



平成 29 年 6 月 26 日発行  
 茨城県農業総合センター農業研究所作物研究室  
 〒301-4203 茨城県水戸市上国井町 3402  
 TEL 029-239-7212 FAX 029-239-7306

水稻の生育状況（6 月 20 日現在、水戸市）

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理	備考												
茨城県 (水戸市)	5 月 1 日	「あきたこまち」 幼穂形成期  「コシヒカリ」 最高分げつ期	「あきたこまち」 2 日遅い (幼穂長からの 出穂予測)  「コシヒカリ」 2 日遅い (主稈葉数からの 出穂予測)	<p>◇6 月第 2～第 3 半旬にかけて、平均気温は平年並～2.4℃低く、日照時間は平年より多く（144～127%）推移した。</p> <p>幼穂の発育程度および水稻発育予測モデルから予測される「あきたこまち」の出穂期は 7 月 18 日であり、平年より 2 日遅い。主稈葉数の展開からみた「コシヒカリ」の生育は 2 日遅い。</p> <p>草丈は「あきたこまち」は短く「コシヒカリ」は極く短い、両品種ともに茎数は平年並、葉色は平年並である。</p> <p>◆今後の栽培管理：</p> <p>幼穂形成期までに中干しを終了し、間断かんがいに移行する。ただし、減数分裂期頃（出穂前 8～15 日）に 17℃以下の低温が予想される場合には、障害不稔の発生を軽減するため、水深 10cm 以上の深水管理を行う。</p> <p>穂肥は幼穂長を確認し適期に行う。穂肥の施用時期の目安は以下のとおり。</p> <table><tr><th>品種</th><th>出穂前日数</th><th>幼穂長（mm）</th></tr><tr><td>あきたこまち</td><td>18～20 日ごろ</td><td>3～10</td></tr><tr><td>コシヒカリ</td><td>15 日ごろ</td><td>30</td></tr><tr><td>ふくまる</td><td>18 日ごろ</td><td>10</td></tr></table>	品種	出穂前日数	幼穂長（mm）	あきたこまち	18～20 日ごろ	3～10	コシヒカリ	15 日ごろ	30	ふくまる	18 日ごろ	10	<p>●間断かんがいは 3～4 日間隔で入水と自然落水を繰り返す。</p> <p>●いもち病に注意 気温 20～25℃で、弱い雨や霧などが続いてイネの葉が長時間濡れるような条件のとき発生しやすいので注意する。</p> <p>●イネ縞葉枯病の発生に注意 昨年、本病の発生が認められた地域で、本年、ヒメトビウンカを対象とした薬剤による育苗箱施薬を行わなかった水田では、6 月下旬頃にヒメトビウンカ幼虫の防除を行う。 （病害虫防除所 病害虫発生予察注意報 No. 1 平成 29 年 6 月 12 日）</p>
品種	出穂前日数	幼穂長（mm）															
あきたこまち	18～20 日ごろ	3～10															
コシヒカリ	15 日ごろ	30															
ふくまる	18 日ごろ	10															

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理	備考
茨城県 (水戸市)	5 月 10 日	分けつ期	「コシヒカリ」 2 日遅い (主稈葉数からの 出穂予測)	◇主稈葉数の展開からみた生育は平年より 2 日遅い。草丈は平年より短く、茎数はやや多く、葉色はやや淡い。 ◆今後の栽培管理：5 月 1 日移植に準じる。	

# 水 稻 の 生 育 状 況

(作物研究室)

表1 5月1日移植(移植後50日、6月20日調査)

品 種	草 丈			茎 数			葉色(カラスケール)			葉色(SPAD)			主 稈 葉 数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m <sup>2</sup> )	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
あきたこまち	49.2	89 (55.1)	84 (58.6)	779	109 (715)	104 (750)	4.2	-0.1 (4.3)	-0.2 (4.4)	35.3	-2.8 (38.1)	-3.8 (39.1)	9.8	-0.5 (10.3)	-0.5 (10.3)
コシヒカリ	46.6	88 (53.2)	78 (59.6)	757	115 (657)	105 (719)	4.2	+0.2 (4.0)	±0 (4.2)	36.6	+0.4 (36.2)	-1.1 (37.7)	9.6	-0.3 (9.9)	-0.2 (9.8)
ふくまる	49.8	90 (55.1)	82 (60.8)	737	114 (647)	117 (632)	4.0	-0.1 (4.1)	-0.2 (4.2)	32.8	-6.1 (38.9)	-5.0 (37.8)	10.4	±0 (10.4)	-0.5 (11.0)

表2 5月10日移植(移植後41日、6月20日調査)

品 種	草 丈			茎 数			葉色(カラスケール)			葉色(SPAD)			主 稈 葉 数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m <sup>2</sup> )	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
コシヒカリ	41.2	87 (47.5)	82 (50.5)	746	92 (810)	115 (651)	4.0	-0.2 (4.2)	-0.4 (4.4)	33.3	-5.3 (38.6)	-5.1 (38.4)	8.8	-0.1 (8.9)	-0.3 (9.1)

( ) 内は前年または平年の実数値を示す。

【耕種概要】 1) 苗質: 稚苗

2) 植え付け本数: 5本/株

3) 基肥施肥量

「あきたこまち」・「ふくまる」 N : P<sub>2</sub>O<sub>5</sub> : K<sub>2</sub>O = 0.8 : 2.0 : 1.8(kg/a)

「コシヒカリ」 N : P<sub>2</sub>O<sub>5</sub> : K<sub>2</sub>O = 0.6 : 1.5 : 1.4(kg/a)

【平年値】 平成24～28年の5年間の平均値

「ふくまる」は平成25年から調査のため、平成25～28年の4年間の平均値

4) 栽植密度(株/m<sup>2</sup>)

現地の実情を踏まえ、本年から一部変更

	本年	前年	平年
あきたこまち	18.5	22.2	22.2
コシヒカリ	18.5	22.2	22.2
ふくまる	18.5	18.5	18.5

・ 幼穂長からみた出穂期予測

移植時期	品種	調査日 (月日)	主穂幼穂長 (mm)	出穂期予測※		
				本年 (月日)	平年 (月日)	平年差 (月日)
5/1移植	あきたこまち	6/20	0.2mm	7/18	7/16	+2

注) 「有効積算温度と幼穂長による水稻の出穂期予測」及び「水稻発育予測モデル」に基づいて総合的に判断した。(今後、気温が平年並に推移した場合の予測)

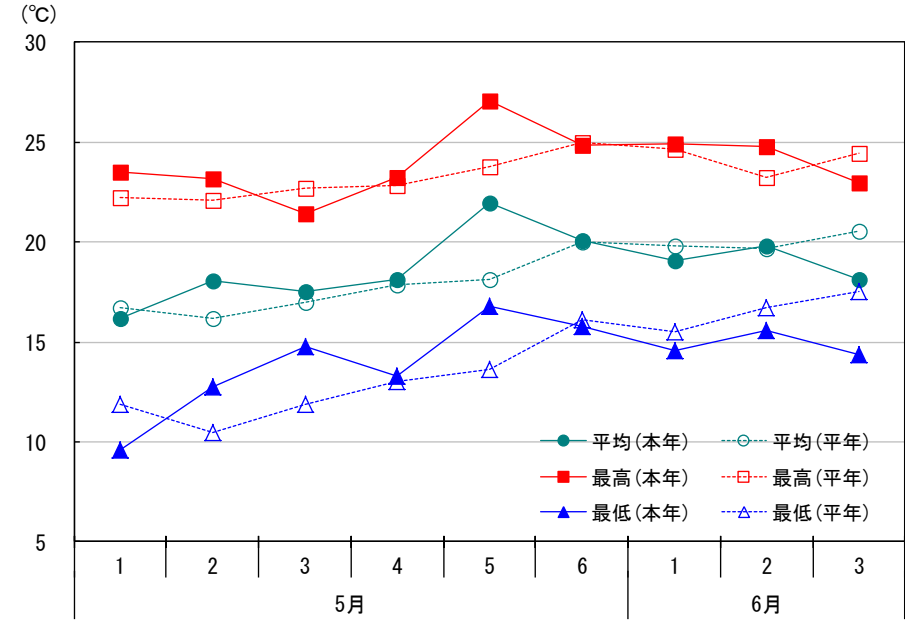


図1 半旬別気温の推移(水戸地方気象台)

注) 平年値は平成24～28の5年間の平均値

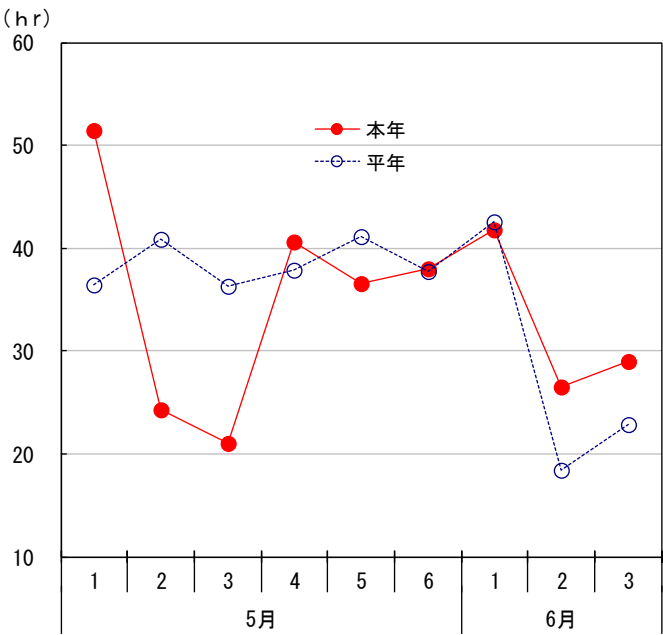


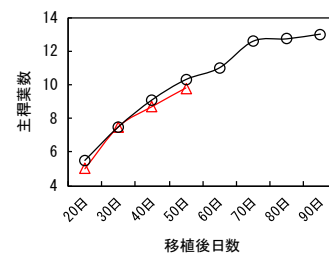
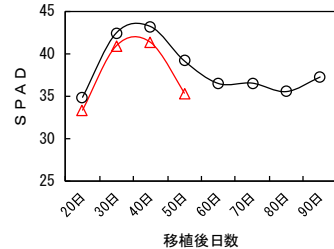
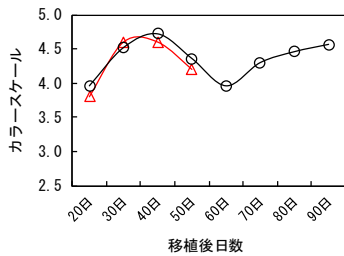
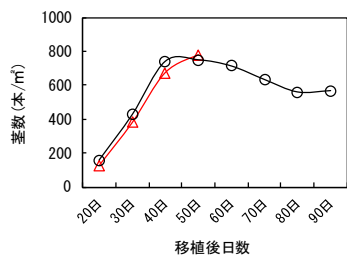
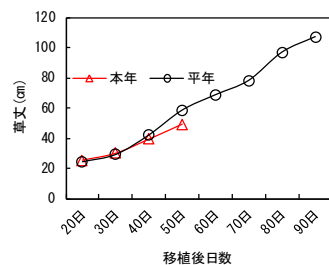
図2 半旬別日照時間の推移(水戸地方気象台)

注) 平年値は平成24～28の5年間の平均値

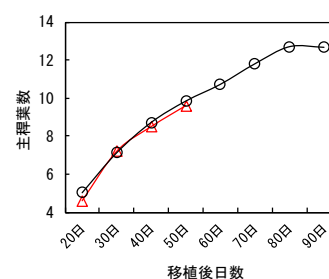
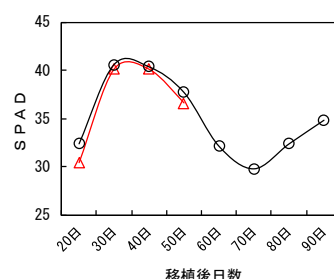
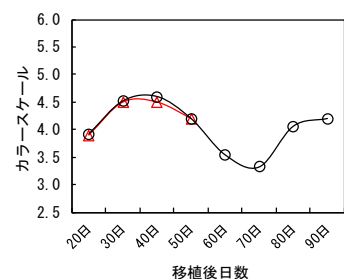
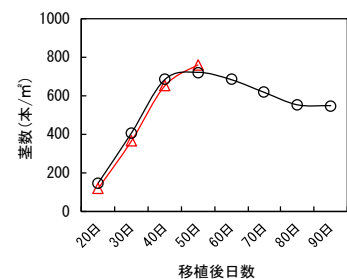
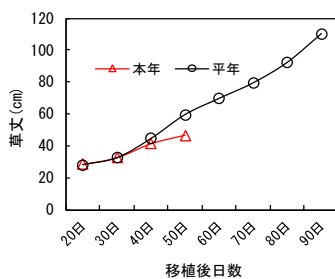
移植時期別の 気象条件	移植時期	期間	平均気温(°C)			積算平均気温(°C)			積算日照時間(hr)		
			本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比(%)
	5月1日移植	5月第1半旬～6月第3半旬	18.8	18.4	+0.3	864.6	849.8	+14.8	309	315	98
	5月10日移植	5月第3半旬～6月第3半旬	19.2	19.0	+0.2	693.3	685.3	+8.0	234	237	99

注) 平年値は平成24～28年の5年間の平均値

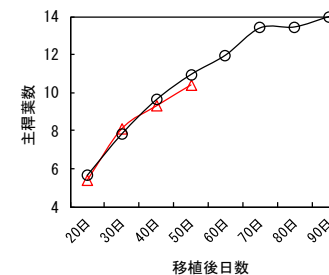
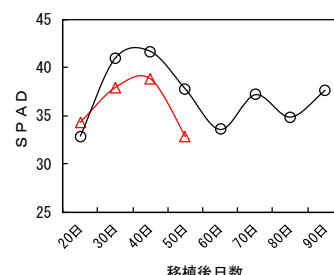
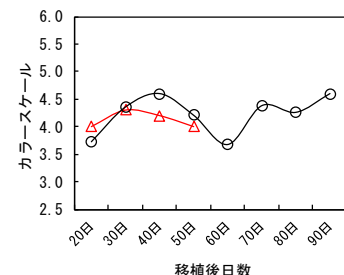
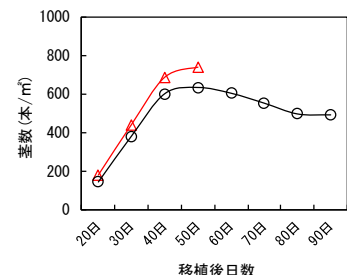
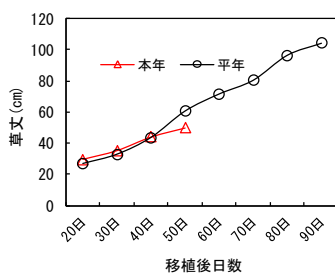
あきたこまち  
5月1日移植



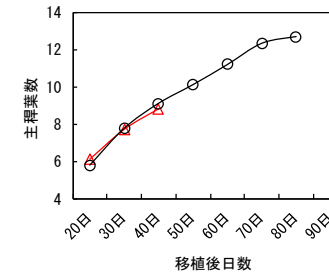
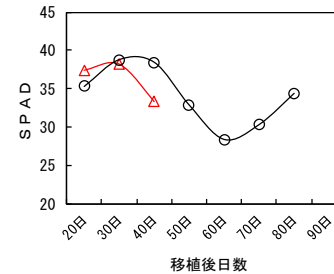
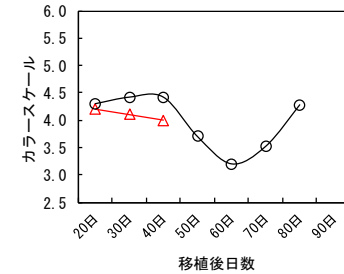
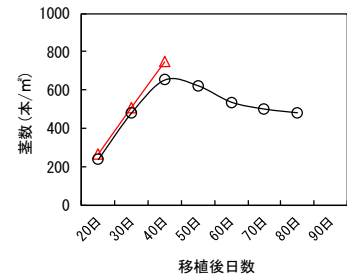
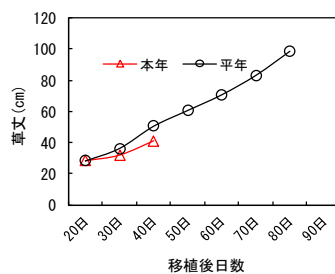
コシヒカリ  
5月1日移植



ふくまる  
5月1日移植



コシヒカリ  
5月10日移植



【 5 月 1 日移植の生育状況 】

撮影日：6/20

あきたこまち



コシヒカリ



ふくまる



【 5 月 10 日移植の生育状況 】

撮影日：6/20

コシヒカリ

